

＜第100回キャンパス・サミット資料＞

平成28年2月25日

社会環境学部「ビオトープ」及び「福工大前商店会活性化プロジェクト」報告

坂井宏光

**1. ビオトープ活動～** 福工大構内の里山・ビオトープ活動は平成18年3月に開始してから、地域の皆様と学生達が可能な限り自然環境を維持・保全し、継続的に自然観察会などで楽しく交流しています。

現在、次年度に向けての活動を計画中です。平成28年度のビオトープ活動は4月29日(金)に第40回(春)、7月2日(土)に第41回(夏)、10月15日(土)に第42回(秋)、12月3日(土)に第43回(冬)と里山・ビオトープ自然観察会を4回開催する予定です。8月の和白東校区の夏祭りにも参加する予定です。

昨年は、10年間の里山・ビオトープ活動を総括して『福岡工業大学里山・ビオトープ いきもの図鑑』を刊行しました。ビオトープで県内の希少な水生昆虫を発見し、アマガエルも初確認しました。(下の写真、準絶滅危惧種のウスイロシマゲンゴロウ9月29日、ニホンアマガエル10月21日、構内のタヌキ12月23日)



**2. 福工大前商店会活性化プロジェクト～** 本プロジェクトは平成21年から活動し、ゼミ学生が平成24年まで商店会店舗を取材してポスター作成し、福工大前駅構内に25店舗27枚を順次、掲示しました。(写真左) 同年6月から商店会の皆様と学生達が連携・協力し、「緑のカーテンづくり」や美しい季節の花を植えたプランターの設置などを行ってきました。(写真中央、右) 本プロジェクトは、商店会のご発展を祈念して、今年度で終了いたします。ご協力頂きました、近藤元会長様、井上会長様をはじめ商店会の皆様に厚く御礼申し上げます。

